

愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター
社会連携ポリシー

平成 29 年 5 月 18 日制定

愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター(以下、「本学 CCC」という)は、「社会連携」に関する基本的な方針を「社会連携ポリシー」として明確に定めることにより、社会との様々な連携をより一層推進し、大学としての社会的責任を果たすものとする。なお、社会連携は、社会貢献を目的とし、教育・研究機関、地方自治体、民間企業や NPO などと連携して行う地域連携、産学官連携などの活動をいう。

1. 社会貢献の推進

本学 CCC は、社会が抱える様々な課題に教育・研究活動として取組み、その成果を積極的に社会に還元することにより、社会の発展と文化の向上に寄与する。

2. 持続可能な社会形成のための教育

本学 CCC は、本学の理念である「違いを共に生きる」を実現するための機会を学生に提供することにより、学生自身の成長を促し、社会の発展に幅広く貢献できる人材の育成を目指すと同時に、「公共性の高い問題」に取り組む PBL 科目などを開講し、地域との教育研究の協働を進める。

3. ボランティア活動の推進

本学 CCC は、学生に対し、ボランティアなど社会貢献活動の情報を収集、編集、提供するとともに、相談、調整を行い、課外活動を支援する。

4. 情報の公開

本学 CCC は、教育・研究活動の成果及び社会連携の実施状況などを積極的に社会に公表する。

5. 組織的取り組み

本学 CCC は、学内の社会連携・社会貢献の取り組みが相乗的に効果を上げるよう、学内横断的なプラットフォームを目指す。

以上